

台湾訪問団来校 11月1日



11月1日(金)、台湾の高校の校長先生6名を含む台日教育旅行訪問団一行が本校を訪れました。生徒ホールで食事をした後、5限目に1年5組のコミュニケーション英語の授業を参観。授業の後半は生徒との質疑応答となり、生徒からは料理のことや伝統のスポーツについて質問。校長先生たちは丁寧に答えてくれました。校長先生からは塾に関する事など勉強についての質問が多く出て、活発な交流の場となりました。



防災避難訓練 11月5日

世界津波の日の11月5日(火)7限、今年度2回目となる防災避難訓練を実施しました。いつ行るか、どこへ避難するかを事前に知らせることなく、今回は初めて校外の水野家墓所へ避難しました。訓練後に行われた新宮警察署の木村警備課長の講話にあった「想定にとらわれるな」を実践する訓練となりました。大地震の際には屋上に避難できないケースも起こり得ます。学校の近くに屋上より高い避難場所があることを知ってもらううえでも意義のある訓練だったと思います。



1 学年進路講演会 2 学年キャリアゼミナール 11月6日



11月6日(水)5限、進路実現に向けて必要な知識を学ぶとともに、現在、将来についてよく考え、進路意識を高めることを目的に1・2学年で進路LHRが行われました。1学年は日本国内すべての大学を訪れた男、大学イノベーション研究所所長 山内太地氏を招いての講演会。2学年は四大・短大・専門学校等から講師を招き、生徒たちは14の分野から自分の興味・関心に合った講座を選んで説明を聞きました。講師の先生方からはたくさんの知識とパワーをいただきました。



医療系大学出前講座 11月14日・18日



11月14日(木)放課後、和歌山県立医科大学薬学部から3名の講師を招き薬学講座及び和医大薬学部の説明会を実施。11月18日(月)放課後には、東京医療保健大学 和歌山看護学部看護学科 福山智子教授による第1回看護講座を実施しました。和医大薬学部の講座では薬学博士の太田教授から薬の成り立ちやメカニズムについて、附属病院薬剤部の土井さんから薬剤師について、薬学部開発準備室の村部さんから和医大薬学部について話をいただきました。東京医療保健大学の講座では周産期看護について詳しく説明をいただきました。いずれの講座も非常に興味深いためになる内容で、参加した生徒たちは熱心に耳を傾けていました。



11月9日(土)から11日(月)まで和歌山県でねんりんピックが開催されました。当地方でもサッカー・マラソン・ダンス・ボーリングの競技が行われ、サッカー部・陸上競技部・硬式野球部の他個人で申込みをしてくれた数名の生徒がボランティアとして大会を支えてくれました。11月17日(日)に行われた天空マラソンでも硬式野球部・軟式野球部・陸上競技部・バスケットボール部・卓球部など多くの生徒がボランティアに参加してくれました。皆さん協力ありがとうございました。